一生懸命がかっこいい

学校便り
発行
大城正章

響き渡る歌声

合唱コンクール

日々ドラマ

　合唱コンクールの取組は学級を舞台としたドラマだと思っています。

　一学期後半から音楽の時間を中心に、合唱コンクールの準備がスタートし、自由曲の選曲、実行委員・パートリーダーの選出、伴奏者・指揮者の練習等、生徒が様々な役割を果たしながら合唱コンクール当日を迎えました。

　今年度の今帰仁中学校でも、様々なドラマが各学級で生まれたと思います。

　学級がまとまらず悔し涙を流す生徒、伴奏が上手く弾けず、焦りや不安に陥る生徒、上手く歌えず不安になる生徒、仲間の和の中に入れず逃げ出す生徒など、沢山の苦労を重ねる中で、仲間を思いやる気持ちや、団結心が生まれ、当日は、生徒一人一人が学級合唱を演じるドラマの主人公になったと思います。

　練習期間からコンクール当日の生徒の様子は、次のように感じました。

　１年生は、「成長」を感じました。集団としてのまとまりが、練習中から育っていく様子が見られ、今後、更に「成長」していくと確信しています。

　２年生は、「期待」を感じました。各担当者が責任を持って、最後の最後まで学級をどうにかしようという気持ちの行動が観られました。「今後」本校のリーダーとして期待が持てます。

　３年生は、「さすが」そして「見事」でした。「３年生はこうでなければならない」という姿勢を、練習期間、そして今日の合唱で後輩に見せたたと思います。「さすが」３年生、「見事」な歌声でした。

　そしてドラマの裏方である先生方の頑張りも見逃せません。本来、清掃後は、先生方の休憩時間ですが、全ての先生方が、各学級・学年に足を運び、生徒をを見守り、激励をしていました。「生徒の為にという先生方の行動」には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

　保護者の皆様におかれましては、我が子の真剣な姿、１年生から２年生、３年生へと歌声が変化する様子をご覧頂き、本校生徒の素晴らしさを改めて感じて頂けたと思います。また、例年以上に小さなお子様への対応に配慮して頂き、感謝申し上げます。

　いつも感じることですが、生徒・先生方・保護者が一つになって行事のねらいが達成されます。今回は特に、テーマの中にある「優しさ・団結・響き合う心・想いがあふれる」合唱コンクールだったと思います。

【日頃の練習風景】

教育目標

一　自ら学び深く考える生徒

一　明るく思いやりのある生徒

一　ねばり強くたくましい生徒

主な行事

【11月】

２日　地区駅伝大会

３日　詩集発行チャリティーイベント

５日　弁当の日

６日〜期末テスト（技能教科）

７日　スマホ講演会

１４日〜期末テスト（５教科）

１７日　県駅伝大会

１８日　地区中文祭

２３日〜地区新人野球

２４日〜修学旅行　３年

２５日〜職場体験

３０日　地区新人大会

【12月】

１６日〜１９日　三者面談

２５日　終業式